

【 臨床研究に関する情報の公開 】

神経内分泌腫瘍で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	当院におけるペプチド受容体放射線核種療法 (PRRT) の実際
2. 研究の対象者	2021年10月1日から2024年11月30日の間に、当院において神経内分泌腫瘍の治療としてペプチド受容体放射線核種療法 (PRRT) の治療を受けられた方
3. 研究期間	令和6年11月15日 ～ 令和6年12月5日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 研究責任者：放射線診断科 岡田 務 共同研究者：腫瘍内科 柳原一広、消化器外科 河本 泉、放射線治療科 笹井啓資、放射線診断科 本田 菜也、放射線部 高井 剛、12階病棟師長 中奥 彩
5. 本研究の意義・目的	神経内分泌腫瘍に対する治療として、ソマトスタチン受容体を有する病変のある患者さまには、ペプチド受容体放射線核種療法 (PRRT) が有効であり、その治療を本邦でも先駆けて当院では行っています。この治療の普及のために当院でのPRRTの経験を他院の医療者と共有することで、この治療が日本の種々の病院に広まり、地元での治療が受けられるようになると思います。
6. 研究の方法	診療録に記載ある診療情報（診断に至った病理検査結果、これまで使用した抗がん治療の種類や用量、抗がん治療の効果を判定した画像検査の画像、副作用や効果を判断するための血液検査の結果、患者さまの自覚症状や他覚症状の診療録記録）を後方視的に抽出して個々の患者さまの情報を検討します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	診療録に記載ある診療情報（診断に至った病理検査結果、使用した抗がん治療の種類や用量、抗がん治療の効果を判定した画像検査の画像、副作用や効果を判断するための血液検査の結果、患者さまの自覚症状や他覚症状の診療録記録）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	電子カルテ内のパスワードロックされたフォルダ内にデータとして保存します。使用後は複数名で確認して速やかに削除します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 柳原一広
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 柳原一広 電話：06-6458-5821（代表）